河内長野市シルバー人材センター会報

せいらぎ

第50号（設立30周年記念号）

「設立30周年を迎えて」

理事長　水口　知治

当シルバー人材センターは、昭和57年6月に設立し、早や30年の月日が経過しました。

歴代理事長、役員、職員のご努力により培われて参りました気風を受け継ぎ、一昨年4月に公益社団法人として新たにスタートしたところであります。

設立当初は、会員数221人と小さな組織でありましたが、現在では、950人程度の組織になり、契約金額も約2億9千万円と大きな事業に育って参りました。

しかし、シルバー人材センターを取り巻く環境は、ここ数年、特に厳しい状況となっています。

このような中、役職員をはじめ、会員一人一人の努力により、事業を推進してまいりました。

シルバー人材センターは、定年で職場を離れた高年齢者が「福祉の受け手から社会の担い手へ」となることを目指し、地域社会のコミュニティーづくりの中核となって、雇用では対応できない分野までもサポートする広範囲な事業を展開して、今日に至っています。

シルバー人材センターの働き方は、臨時的・短期的又は軽易な仕事を共働・共助の就業方式によって、柔軟な就業活動を通じ、高年齢者の居場所づくりや市民生活支援サービスなどへ、知識や経験を生かして、安全安心な社会づくりに寄与しています。

高年齢者が働くことにより、希望が見え、元気になり、仕事に就いてもらうことが、何よりも高年齢者の生活と心のサポートになり、自らの健康の保持につながります。

このような発想による高年齢者の就業像を社会にアピールし、シルバー人材センター事業がより発展していくよう努める次第です。

市民の皆さまの今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

「設立30周年を祝して」

河内長野市長　芝田　啓治

公益社団法人河内長野市シルバー人材センターの設立30周年を心からお祝い申し上げます。

皆様には、平素から市政各般にわたり、多大なるご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げますとともに、人生において言われる「三十而立（三十歳にして自立する）」という大きな節目を迎えられましたことは、歴代理事長をはじめ、役員並びに会員の皆様の熱意とご努力の賜物と、深く敬意を表します。

振り返りますと、昭和57年の法人設立当時は、本市の人口は約8万2千人であり、前年に大阪外環状線の開通や滝畑ダムが竣工し、同年より給水が始まるなど、宅地開発が進む中で、人口の急増に対応した生活基盤の整備に取り組んでいる時期でした。

それから30年間、団塊の世代の多くが第一線を退き、高齢化が進行する中で、市では、「安全・安心・安定した緑と笑顔のあふれるまち」をめざして、健康で働く意欲を持った高齢者の皆様が、お互いに助け合いながら、生き生きと暮らし続けることができるよう、就労環境の整備をはじめ、各施策を推し進めております。

そのような中、貴センターは、平成23年4月に公益社団法人として、新たな一歩を踏み出されましたが、超高齢化時代に対応して積極的な社会参加を促し、働く意欲のある高齢者に自己実現が可能となるよう再就業機会を確保・提供するなど、今後とも重要な役割を担っていただきますようご期待申し上げます。

結びに、貴センターが、輝かしい歴史と「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、今後益々発展されますとともに、会員皆様のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

「設立30周年を祝して」

河内長野市議会議長　岸本　秀俊

公益社団法人河内長野市シルバー人材センター設立30周年、誠におめでとうございます。

これまで運営に携われた歴代理事長をはじめ、役員や職員の皆様、そして、会員お一人お一人の熱意と努力に感謝を申し上げます。

今日の経済情勢は、リーマンショックに続く東日本大震災、原発事故後の電力不足、欧州の経済不安に端を発した円高などにより非常に厳しい状況であり、様々な面で格差が広がるなど将来への不安は高まるばかりです。

そのような中で、公益社団法人河内長野市シルバー人材センターにおかれては、長年にわたって培われた知識、経験、技能を生かしながら、「自主・自立、共働・共助」のもと、新しい受注作業の開発や受注拡大のための営業など新しい取り組みを展開していただくことを期待しております。

少子高齢化が進み、高齢者が地域を支える社会になる中で、シルバー人材センターが果たす役割は今後さらに大きくなることは確実です。河内長野市議会としても引き続き全力で支援していきたいと考えております。

今後も地域における高齢者の方々の就労機会の拡充にご貢献いただきますとともに、本市の活性化にもご活躍いただきますようお願いいたします。

結びに、公益社団法人河内長野市シルバー人材センターの益々のご発展を祈念しますとともに、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、設立30周年を迎えられたお祝いの言葉とします。

「設立30周年を祝して」

大阪府議会議員　西野　修平

公益社団法人河内長野市シルバー人材センターが、設立30周年という節目の良き日をお迎えになられましたことを心よりお慶び申し上げます。

30年前と言えば、カード式公衆電話が設置され、テレフォンカードが発売された時代ですが、30年という年月を経て、今では一人に一台は携帯電話を所有する時代となりました。

こうした社会の移り変わりとともに、長きにわたり、わがまちの豊かな労働力を活かした取り組みを通じて、地域発展に多大なるご貢献を賜り、深く感謝と敬意を表する次第です。

さて、人口減少時代、超高齢化社会に突入し、60歳以下の労働者人口が減少しつつある中、労働力を補完し、また、高齢者の「社会参加」や「生きがいづくり」の場の一つとして、高齢者対策の一翼を担う貴センターの役割は誠に意義深く、市民の皆様の期待も益々高まっております。そして、会員の皆様には、親切、丁寧で、大変熱心な仕事ぶりは、高く評価されているところでございます。

元気な大阪を創り出していくためには、シニアのパワーが不可欠です。皆様がこれまで培ってこられた豊かな知識と経験は大阪の財産です。これからも、「自主・自立」の基本理念のもと、市民の皆様から頼られる存在として、益々ご活躍されますことを心よりご期待申し上げます。

また、私自身、活動的なシニアの方々に、地域活性化の中心として社会の支え手となり、健康で明るく豊かな毎日をお過ごしいただくための施策の推進に微力を尽くしてまいる所存ですので、皆様方の一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、貴センターのさらなるご発展と、会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

「祝　辞」

公益社団法人 大阪府シルバー人材センター協議会
会　長　番所　　護

公益社団法人河内長野市シルバー人材センターが、めでたく設立30周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和57年6月の設立以来30年の節目を迎えられ、その間シルバー事業の充実・拡大に積極的に努めて来られました。

高年齢者の生きがいの充実及び福祉の増進を図り、地域社会の活性化に大きな貢献をなされ、今日の隆盛を見るに至りましたことは、歴代の理事長をはじめ役員及び会員の皆様、そして事務局職員の方々の熱意とたゆまぬご努力の賜物であると深く敬意を表する次第でございます。

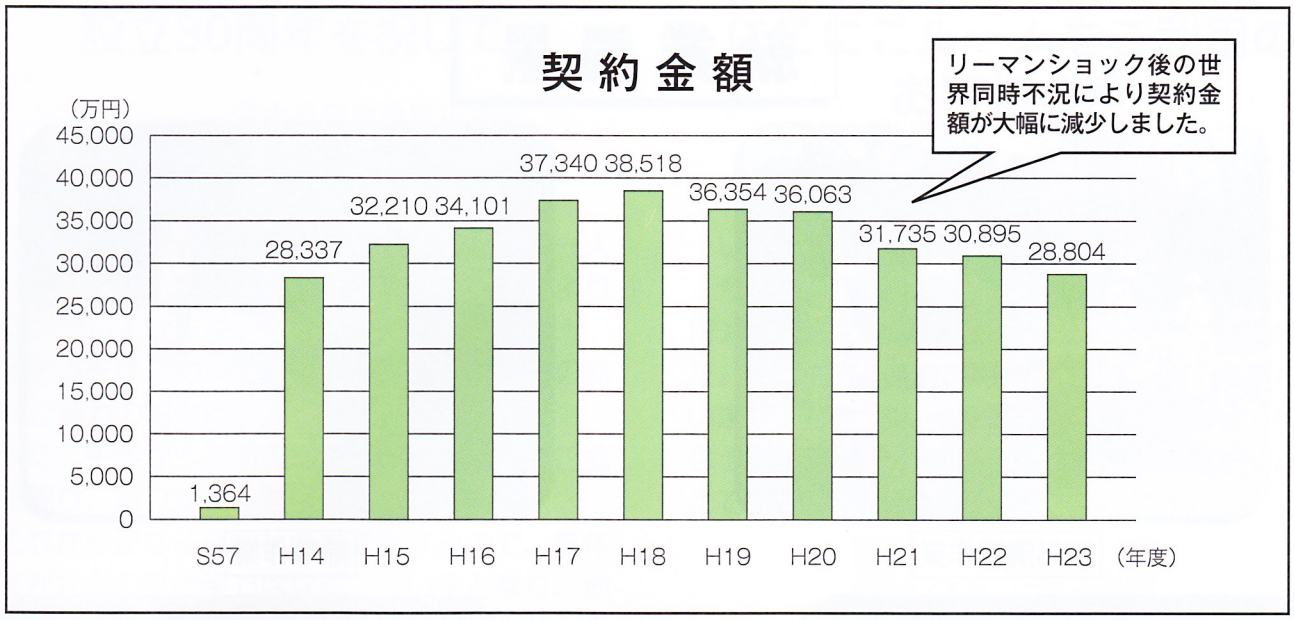
さて、わが国では過去に例をみない速さで人口の少子高齢化が進展し超高齢社会を迎えております。そのような中、高年齢者の方々が長年培ってきた能力や経験を生かし、就業等を通じ地域社会の活性化と福祉の向上に貢献していただいていることは、非常に心強く思っています。このような活動をしているシルバー人材センターの役割は、今後益々重要なこととなって参ります。

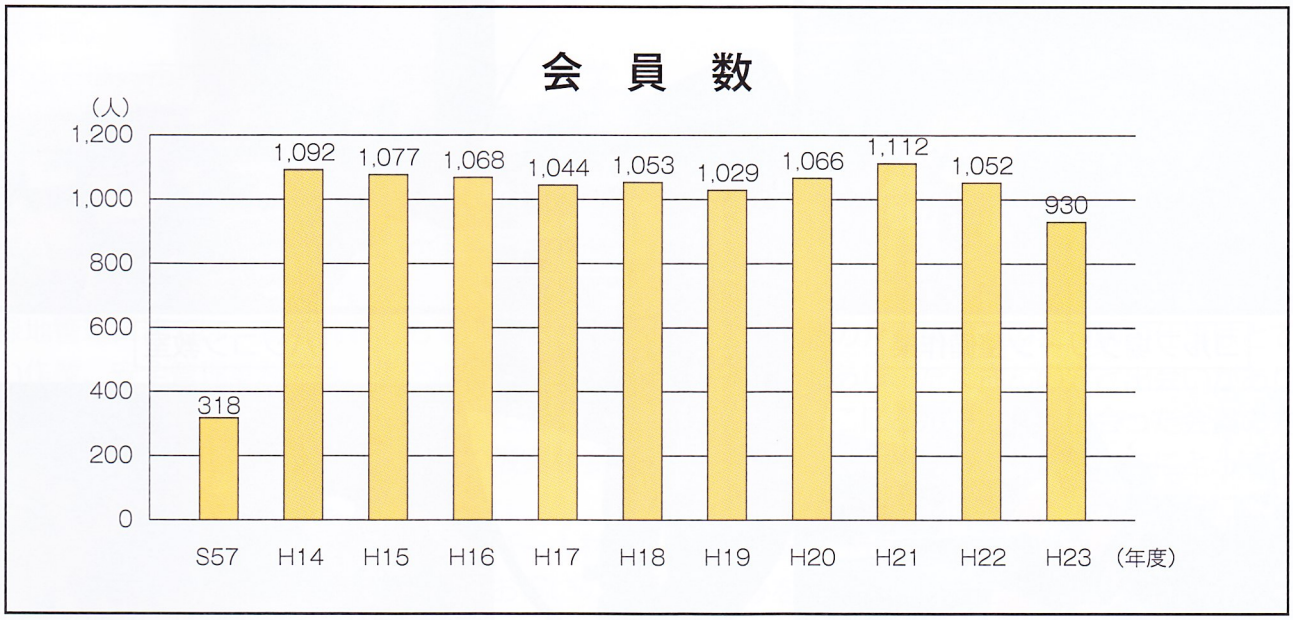
貴センターにおかれましても、シルバー事業の基本理念であります「自主・自立、共働・共助」に基づきまして、引き続き会員の皆様方への生きがいづくりを積極的に展開なされ、シルバー事業の更なる飛躍のために邁進されますよう期待しております。

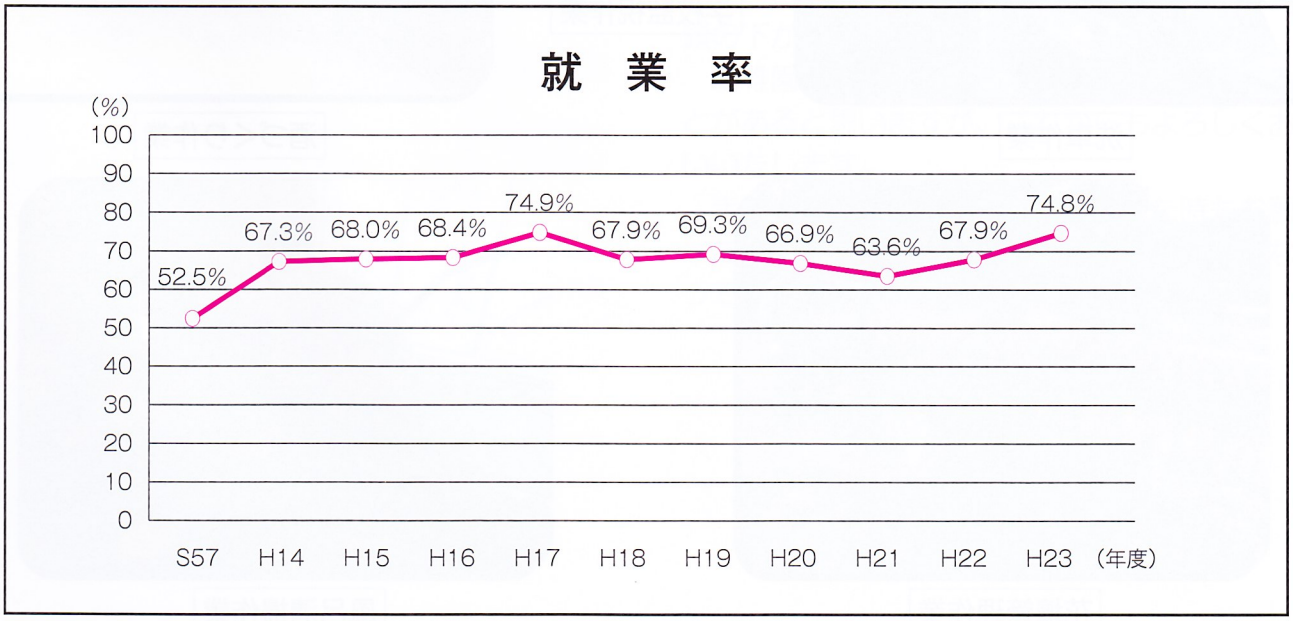
今後も、貴センターの限りないご発展と会員の皆様方の益々のご健康とご多幸を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

30年の主な歩み

昭和56年度	4月	高年齢者意識調査実施
	10月	シルバー人材センター設立準備室設置（河内長野市役所内）
		シルバー人材センター設立準備委員会設置
	11～3月	会員募集説明会開催
	1月	事業所アンケート実施
昭和57年度	5月	設立総会開催
	6月	事業開始
		社団法人設立・登記
	7月	事務所移転（大師町26-1）
昭和58年度	5月	通常総会開催（第1回）
昭和59年度	5月	作業所設置
昭和61年度	10月	シルバー人材センター法制化
	1月	無料職業紹介事業開始
	2月	会員親睦旅行実施
昭和62年度	10月	会報第1号創刊
昭和63年度	4月	コンピューター導入
平成 2年度	9月	市民健康フェア・福祉まつり参加
平成 3年度	11月	専門部会設置（総務・就業開拓・広報部会）
	3月	ワークプラザ完成（府内第1号）
平成 4年度	4月	事務所移転（大師町25-2）
	5月	設立10周年記念事業実施
		設立10周年記念誌発刊
	7月	安全対策委員会設置
		安全就業基準制定
	12月	中長期計画策定
	3月	石川河川一斉清掃初参加
平成 5年度	9～12月	独自事業（着物着付教室）実施
	10月	事業啓発街頭キャンペーン実施
		清掃奉仕活動実施（市民会館）
平成 6年度	6月	安全就業推進員配置
	3月	会員就業規約制定
平成 7年度	6月	街路清掃奉仕活動（千代田駅前～千代田台町～市役所）実施
平成 9年度	4月	地域班設置
	5月	設立15周年記念事業実施
平成10年度	12月	会員作品展初開催
	1月	就業機会開拓員配置
		協力会員勧誘活動開始
平成11年度	5月	市民まつり初参加・清掃奉仕活動開始
平成12年度	9月	地区別懇談会開催
平成14年度	5月	設立20周年記念事業実施
		設立20周年記念誌発刊
		会員厚生会設立
平成15年度	4月～3月	独自事業（パソコン教室）実施
	3月	子ども一時預かり「にこにこルーム」開設
平成18年度	5月	設立25年記念事業実施
平成19年度	10月	アドプトリバー活動協定調印（天見川・新喜多橋付近河川敷清掃）
平成20年度	10月	派遣事業河内長野市事務所開設
	3月	中長期計画策定
		手づくりショップ「しるばー」開設
平成22年度	7月	市民サロン出張販売開始（手づくりショップ）
		派遣事業開始
	3月	公益社団法人移行認定
平成23年度	4月	社団法人解散
		公益社団法人設立・登記
	3月	会員厚生会解散
平成24年度	3月	会報設立30周年記念号発刊


契約金額
リーマンショック後の世界同時不況により契約金額が大幅に減少しました。
（万円）
45,000
40,000
35,000
30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0
1,364
28,337
32,210
34,101
37,340
38,518
36,354
36,063
31,735
30,895
28,804
S57
H14
H15
H16
H17
H18
H19
H20
H21
H22
H23
（年度）


会員数
（人）
1,200
1,000
800
600
400
200
0
318
1,092
1,077
1,068
1,044
1,053
1,029
1,066
1,112
1,052
930
S57
H14
H15
H16
H17
H18
H19
H20
H21
H22
H23
（年度）


就業率
（%）
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
52.5%
67.3%
68.0%
68.4%
74.9%
67.9%
69.3%
66.9%
63.6%
67.9%
74.8%
S57
H14
H15
H16
H17
H18
H19
H20
H21
H22
H23
（年度）

就業風景

屋外清掃作業

除草作業

ゴルフ場グリーン整備作業

学校監視作業

パソコン教室

洗車作業

酒づくり作業

花壇管理作業

風呂清掃作業

講　習　会

草刈機使用講習

植木剪定講習

毛筆筆耕講習

ガーデニング講習

交通安全講習

子育て支援講習

救急救命講習

パソコン講習

ハウスクリーニング講習

定時総会風景

市民まつり参加風景

加賀田フェスティバル参加風景

高野街道まつり参加風景

諸行事等

センター祭り風景

作品展風景

会員親睦旅行風景

会員親睦旅行風景

天見川河川敷清掃

ボランティア活動

市民まつり会場清掃

発注者からのメッセージ

公園管理に多大な貢献をいただき感謝

財団法人
河内長野市公園緑化協会
理事長　　大江　正温

公益社団法人河内長野市シルバー人材センターの皆様、設立30周年誠におめでとうございます。この記念すべき年を無事に迎えられましたのも、役職員並びに会員の皆様のご尽力の賜物であり、心からお祝い申し上げます。

さて、近年の世界的な金融危機と景気悪化の状態は、未だ持ち直しの兆しが見られず、国内の見通しは先行きが不透明な状況となっています。このような厳しい状況の中、貴シルバー人材センターは敏感に社会的ニーズを捉え、優秀な会員の皆様を次々と各事業所に派遣されるなど、その社会的使命を大いに果たされていることに深甚なる敬意を表す次第でございます。

当公園緑化協会におきましても、会員の皆様には都市公園での清掃作業、除草作業など大変ご苦労のかかる仕事をしていただき、公園管理の貴重な担い手として大いに貢献いただいております。会員の皆様がこれまでに培われ熟成された高年齢者特有の優れた技術や能力を遺憾なく発揮され、公園環境の向上に多大なご協力をいただいておりますことに只々感謝するばかりです。

終わりに、公益社団法人河内長野市シルバー人材センターの益々の発展と会員の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

設立30周年を祝して

株式会社　南天苑
代表取締役　山﨑　一弘

このたび、公益社団法人河内長野市シルバー人材センターが、設立30周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

周知のとおり65歳以上の年齢を迎えられる日本のシルバー人口は1970年に人口の7%であったものが、1994年には高齢社会の指標である14%に達し、18年前からすでに“高齢化社会”ではなく、“高齢社会”に突入し、2011年には23.3%に達しているのだと聞いています。

日本の人口が1億2600万人として、今後は、日本国内のそれぞれの地域社会において3000万人近いシルバー世代の方々が、どのようにして社会に関わり、どのようなテーマと生きがいをもって、退職後の時間を過ごされるか、今後、重要な課題になってくるのではないかと思います。そういった状況の中で、シルバー人材センターの役割は、地域において、社会において、多くの社会経験や技能をもっているシルバー世代の方々からも、事業者側であるユーザーからも、現在最も注目され、期待されている事業ではないかと思っています。

当館では、約10年前からシルバー人材センターの会員の方にお世話になり、温泉のメンテナンスやお庭の手入れなどをご協力いただいています。

豊かな社会経験を持ち、なおかつ気さくで親しみやすい会員さんたちは、私たちの先輩社会人というべき存在であり、お仕事への取り組み方は、私たちにとって教えられることも多く、大変感謝しています。これからも会員の皆様方には充分健康に留意していただき、益々公益社団法人河内長野市シルバー人材センターが発展されることを祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

設立30周年を祝して

河内長野市教育推進部
教育総務課

このたび、公益社団法人河内長野市シルバー人材センターが、設立30周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

理事長をはじめ、役職員並びに会員の皆様の熱意とご努力の賜物と、深く敬意を表します。

また、平素から本市の教育行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

これから更なる高齢社会が進展する中で、高年齢者が社会の受け手ではなく、担い手となり、地域社会に貢献することが求められ、貴シルバー人材センターの役割は重要なものになってくると思われます。

本課では、市内小中学校（小学校14校・中学校7校）の学校敷地内等の除草・植木剪定及び病害虫防除等の緑地管理業務と市内小学校（14校）の児童の登下校時における校門前での安全監視や校門の開閉錠等の安全管理業務の仕事をシルバー人材センターにお願いしています。

緑地管理業務では、高年齢者ならではのきめ細かい作業、安全管理業務では、登下校時のあいさつなど温かい触れ合いや対応を行っていただいており、貴シルバー人材センターの会員の誠実な姿勢に感謝いたしております。

結びに、公益社団法人河内長野市シルバー人材センターの今後益々のご発展を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

にこにこルームをご利用のお客様の声

（T．Jさん）

いつもお世話になっています。

今月も「にこにこ通信」とかわいらしいお誕生日カードをお送りいただきありがとうございました。子どもも自分への手紙と思い、とても喜んでいます。最近では、何でも安く購入できる時代になっているので、手づくりのものをいただくと、とても温かく優しい気持ちになれます。

子どもも、4月から幼稚園に行くことになりました。会員の方には、半年弱でしたが、愛情一杯に関わっていただき、感謝の言葉もございません。

「にこにこルーム」がなければ、私も仕事復帰をもう少し後に見送っていたと思います。おかげさまで、私の介護施設での看護師の仕事はとてもやりがいがあり、たくさんの方と出会いがありました。「にこにこルーム」で出会った会員の方、センターの方との出会いも、私たちにとってはかけがえのないものです。子どもも「にこにこルーム」で友達ができ、家では味わうことのできない楽しみをたくさんいただくことができました。

ご自分の貴重な時間をボランティア同然で子どもたちに費やしてくださる会員の方には、本当に頭の下がる思いです。

幼稚園に入園してからも、時々お世話になることがあると思いますが、これからもよろしくお願いいたします。

また、二人目の子どもが将来できた時もお願いしたいので、それまでどうかお身体を大切になさって、がんばってください。

事業紹介

子育て支援事業
「にこにこルーム」

子どもたちの活気あふれる笑い声や歓声が、シルバー人材センターの玄関ホールに、いつも響きわたっています。

「にこにこルーム」という、ほのぼのと心あたたまる名前の、子育てを支援する保育ルームが平成16年3月30日、シルバー人材センターの1階に誕生しました。

高齢者の子育ての経験を活かし、健やかに楽しく、高齢者ならではのあたたかくゆとりのある子育て支援、また、高齢者の活躍の場として、乳幼児を一時預かりする保育ルームがスタートしました。

昨今、核家族化が進み、子育て中のママたちが孤立してしまいがちです。うまくいかない子育てを相談することもできず、ひとりで抱え込み、それが子どもへの虐待に繋がったりと、子どもの健全な育成にも影響しかねません。

そこで、「にこにこルーム」では、ママにゆとりの時間を提供することや、シルバー会員がおばあちゃんの目線でママや子どもたちと接することで、ママを助け、子どもを守り、地域の子どもたちが豊かに育つ手助けができればと考えています。

「にこにこルーム」がオープンしてから、はや9年が経過しようとしています。子どもさんの登録はオープン当時から数えるとトータルで850名を越し、子育て支援の講習を受講した会員12名が、毎日3名常駐しています。

対象年齢は、生後7ヶ月から7才まで、定員は7名（要予約）、時間は原則午前9時から午後5時までで、利用については登録制で、1時間からでもお預かりしています。

その他、音楽会や講演会等が開催される際に、イベント先に出向いて保育する出張保育もしています。

また、多くの人に「にこにこルーム」を知ってもらうため、ＰＲ活動にも力を入れています。市民まつりに参加したり、親子無料体験保育も年数回、実施しています。

オープンから現在に至るまで多くの紆余曲折があり、「にこにこルーム」に携わってきた会員たちの、なみなみならぬ努力と忍耐強さが、今日の「にこにこルーム」をつくりあげてきたと信じています。

ママのゆとりの時間が欲しい時や、お買い物に行きたい時、上の子の参観日など、お気軽にお電話ください。経験豊かなシルバー会員が、お子様を心から愛情を持ってお預かりいたします。

事業紹介

手づくりショップ
「しるばー」

「わあ～、かわいい」「きれいな色やねえー」「この帽子あったかそう」、メンバーが新しい作品をショップの棚に並べるごとに、ワイワイ交わされる会話です。

かばん・帽子・セーター・石鹸・着物のリメーク、その他いろいろな作品を展示販売しています。62歳から88歳までの幅広い年齢層のメンバー15名が、得意の手づくり作品を心こめて作っています。

「わ～この猫ちゃんかわいい！つくり方教えて～」、時には先生になって教えたりもします。毎日交代でする店当番では、よもやま話に花が咲き、健康にかかわることや安売りの店舗など日常生活に欠かせない情報源になっています。入会して3年近くなる私ですが、ここは、自分の作品を気に入って買ってくださるお客様との楽しい会話もでき、仲間といっぱいおしゃべりできる心地よい居場所です。

見栄えの良い既製品が、街中に溢れていますが、大量生産・使い捨ての時代は終わりました。温かみのある手づくり作品は使い込むほどに味わいが出てきます。

プレゼント用品やご自分が使用する商品を手づくりショップに見に来てください。お待ちしています。

シルバー人材センターに入会して、ご一緒に手づくりして作品を販売してみませんか。

場　　所	シルバー人材センター駐車場内
営 業 日	月～金曜日（祝日・年末年始除く）
営業時間	午前10時～午後4時
出張販売	市役所１階ロビー（原則毎月第４火曜日）・市民まつり会場（毎年5月第2日曜日）・高野街道まつり（毎年10月第4日曜日）

また、会員が家庭菜園で生産した野菜をシルバー人材センター駐車場内で、毎週火曜日（祝日・年末年始除く）午前8時30分から10時30分まで販売しています。採れたての野菜です。

ぜひ、どうぞお越しください。

シルバー人材センターとは

シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、地域の高年齢者が会員（60歳以上）となり、高年齢者にふさわしい仕事を企業・家庭・公共団体等から引き受け、会員に提供する大阪府知事の許可を受けた公益社団法人です。

会員は、組織的に働くことを通じて、追加的収入を得るとともに、健康を保持し、自らの生きがいの充実や地域社会に貢献するという「自主・自立、共働・共助」の理念を基本としています。

シルバー人材センターの特色

公的な団体です。

◎収益を目的としていない公共的・公益的な団体ですので、安心して仕事をお任せいただけます。

仕事はセンターが原則請負・委任によって行います。

◎請負又は委任契約によって仕事をお引き受けします。

◎会員は臨時的かつ短期的な就業を条件にしていますので、ひとりの人が長期にわたる就業はしておりません。

◎事業所の社員と混在して就業することや、発注者の指揮命令の下で就業する仕事は派遣又は職業紹介で行います。

代金はセンターへお支払いください。

◎請負・委任の場合は発注者の方と会員との間には雇用関係がありませんので、代金はセンターにお支払いいただきます。

団体傷害・賠償責任保険（シルバー保険）に加入しています。

◎会員の仕事中のけがに対しては、加入している団体傷害保険から一定の給付が受けられます。

◎会員がセンターの仕事中に誤って発注者の方や第三者の身体や財物に損害を与えたときは、加入している損害賠償責任保険の約款内により補償します。

シルバー人材センターのしくみ

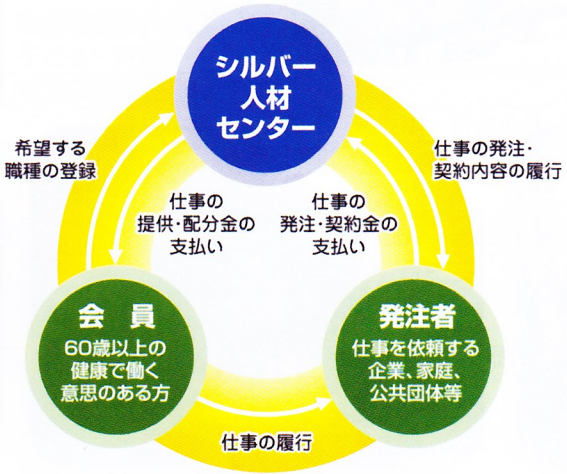
◎自主的な会員組織です。会員は自分たちで役員を選び、組織や事業の運営に参画します。

◎請負・委任の場合は、会員と発注者又はセンターの間に雇用関係は生じません。

◎会員は、働いた仕事量に応じて「配分金」を受け取ります。

◎就業や収入の保障はありませんが、各人の希望や能力に応じた働き方ができます。

◎会員の技能・技術を高めるため、必要に応じて各種の講習会を実施しています。



シルバー人材センターにおまかせください

河内長野市シルバー人材センターでは、下記のような仕事をお引受けしています。

ちょっとした仕事を発注する際に、どこへ発注したらいいのかわからないし、不安な方、シルバー人材センターでは、そのような方のお悩みを解消します。

また、事業者の方は、必要な期間・時間にご利用いただくことにより、経費の固定化を防げます。

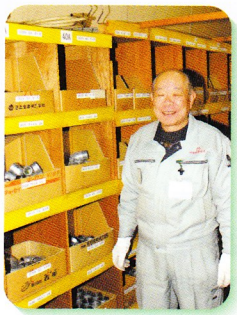
※見積は無料です。

個人家庭向き

①家事手伝い
（家の掃除、洗濯、片付け、植木の水やりなど）
②不用品の運び出し
（引っ越し時の処分や粗大ゴミ回収日の家の中からの運び出し）
③植木剪定、施肥など
④襖・障子・網戸の張替え
⑤庭の除草、空地の草刈
⑥年賀状、招待状などの宛名書き
⑦蜂駆除
⑧高齢者世帯、子育て家庭の方々のお世話、子育て支援など

事業所など

①工場や事務所、マンション等の一般的な清掃
②工場や事務所、マンション内の除草、植木剪定
③臨時的・短期的かつ軽易な作業
（組み立て、選別、梱包、加工など）
④事務所での整理、受付、事務、簡易なパソコン操作
⑤駐車場、駐輪場や施設などの管理業務
⑥販売、接客、営業など
⑦チラシ配り
⑧表彰状書き
⑨その他技能、知識、経験、資格を生かした仕事など



ご発注に際して

◎センターは、請負又は委任契約によって仕事をお受けいたします。
◎万一、事故が発生した場合は、シルバー人材センターの保険で対応いたします。
◎指揮命令の生じる臨時的・短期的・その他の軽易な業務については、一般労働者派遣事業にて承ります。
◎雇用関係の生じる臨時的・短期的な仕事については、無料職業紹介事業にて対応させていただきます。

ここまでお読みいただきありがとうございました。最後になりますが、一緒にシルバー人材センターで仕事や活動をしていただける会員の募集をさせていただきます。

会員募集

当センターでは、ご家庭や市内の事業所及び河内長野市などから、様々な仕事をお引受けしていますが、最近はこれまで以上に多種多様な仕事のお問い合わせが寄せられ、多様な人材の確保が求められています。

当センターで仕事をしていただくには、会員になっていただく必要があります。入会の条件は、河内長野市在住で、60歳以上の元気で働く意欲のある方です。

就職するほどではないが、長年培ってきた知識や経験を生かし、まだまだ元気なあなたの力を地域社会の活性化に役立ててみませんか。

当センターに入会希望の方は、入会説明会に参加していただきます。説明会は、当センターの会議室で毎月第2・4水曜日午後1時から開催していますので、お待ちしています。

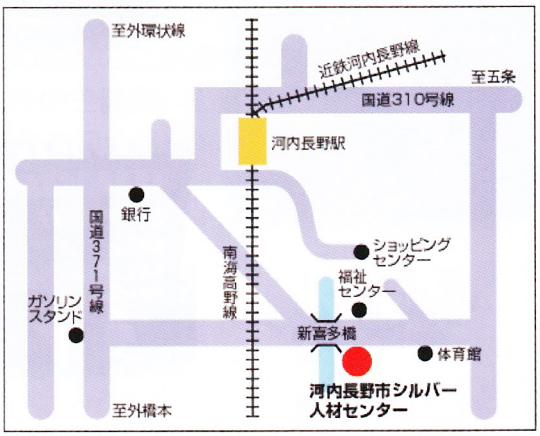
役員紹介

理事長	水口	知治	理事	赤野	守	理事	田中	義男	理事	袴谷	敬
副理事長	尾ノ上	四郎	理事	児山	圭一	理事	長野	宏	理事	北條	通雄
副理事長	岡林	德幸	理事	白樫	淳人	理事	西野	守	理事	三村	京子
常務理事	山本	惠章	理事	田中	健一	理事	野村	トシ子	理事	森田	嘉康
監事	向井	貞雄	監事	吉本	光佑						

編集後記

今回の公益社団法人河内長野市シルバー人材センター会報設立30周年記念号は、当センターの様々な取り組みを市民の皆様に知っていただき、市民の皆様とともにシルバー人材センターの活動をより一層地域貢献的なものとするために、発行させていただきました。

公益社団法人河内長野市シルバー人材センターへのご理解、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人河内長野市シルバー人材センター　広報部会　一同

【発行元】
公益社団法人
河内長野市シルバー人材センター
広報部会
〒586-0041
大阪府河内長野市大師町25-2
ＴＥＬ：0721－65－0256
ＦＡＸ：0721－65－0288
mail　knsilver@guitar.ocn.ne.jp
http：//www6.ocn.ne.jp/~knsilver/
発行日：平成25年３月１日